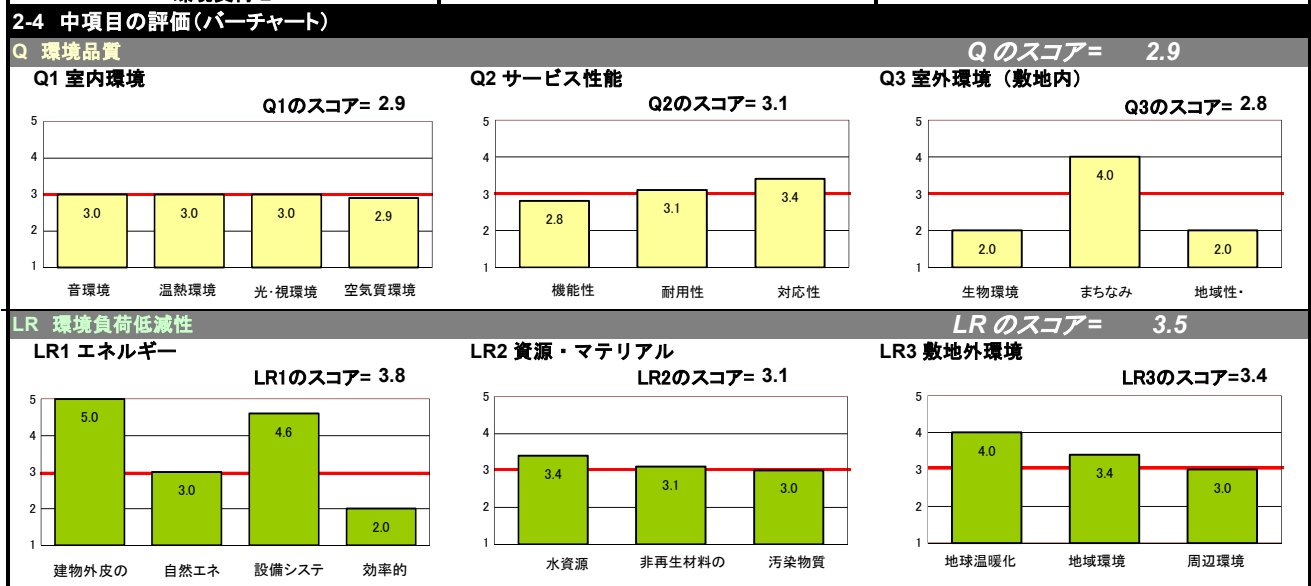
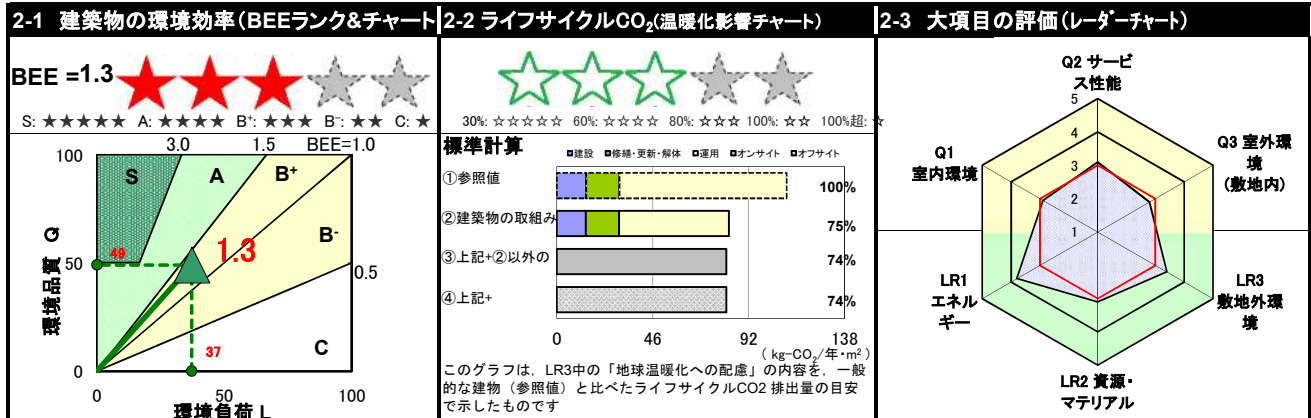


CASBEE 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE-京都-新築(新築)2018年版 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)コスメディ製薬(株) 吉祥院工場 新築工事	階数	地上2F
建設地	京都府京都市南区吉祥院新田下ノ町2番1他2番	構造	S造
用途地域	商業地域, 防火地域	平均居住人員	60 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,520 時間/年(想定値)
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年6月 予定	評価の実施日	2019年8月1日
敷地面積	7,728.43 m ²	作成者	有限会社 市川建築設計事務所 一級建築士 福岡 聖三
建築面積	2,953.10 m ²	確認日	2019年8月1日
延床面積	5,819.36 m ²	確認者	有限会社 市川建築設計事務所 一級建築士 福岡 聖三



3 設計上の配慮事項		
総合	耐用年数の高い建材の使用、省水型機器の使用は資源の有効利用になり、自然換気機能が十分な事務室と、広さがあり、自販機のあるリフレッシュスペース、ゆとりのある階高は、作業者の快適な環境へつながる	その他 特に無し
Q1 室内環境	屋光率: 4.0% 自然換気有効開口面積が床面積の1/30以上	Q3 室外環境(敷地内) 中高木の計画もあり、敷地内に出る限りの緑地を計画している
LR1 エネルギー	BPI=0.76 BEIm=0.64	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率: 74% ガス燃焼機器を使用しておらず、適切な駐車場・駐輪場のスペースを確保している
Q2 サービス性能	リフレッシュスペースが執務スペースの1%以上かつ自販機が設置されており、外壁仕上げ材、内装仕上げ材ともに更新間隔の長い建材を使用しており、階高が4.45mと、ゆとりのある設計になっている。	
LR2 資源・マテリアル	トイレに省水型機器の採用をしており、躯体と仕上げ材が容易に分別可能な建材を使っている	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される